

研究計画書

ゼミ名	小山ゼミⅡ	チーム名	小山ゼミ
タイトル	消費税の増税はどのような影響を及ぼすのか		
テーマ群	b) 財政・金融		
メンバー			
研究計画内容	<p>2019年10月1日に消費税が8%から10%に引き上げられた。(一部の製品を除く。)私たち消費者側にとってこのことは正直うれしくない話ととらえる方が大半ではないだろうか。例えば、本体価格100万円のベッドを買おうとすると今までは108万円のベッドだったが、これからは110万円で買わないといけなくなる。つまり、2万円も多く払わなければならない。そのようなことがあるとなおさらうれしくないと考えるだろう。ここで消費税の増税は、どうして起きてしまうのだろうか。私たちにとって良いことであるのだろうか。やはり、良くないことであるのだろうか。こういった疑問を解決するために、私たちの研究テーマを「消費税の増税はどのような影響を及ぼすのか」にすることにした。そして、以下の観点から消費税の増税についての調査することにした。</p> <p>「日本の増税の目的」—消費税を増税する意図、その増税をしたお金はどこにあてていくのか。「過去の増税から」—過去に増税を行ったことで日本はどのような影響を受けたのか。また、なぜその時に増税をしたのか。</p> <p>「海外の消費税率と比較」—海外の消費税率はいくらで日本とどれくらい異なるのか。「今回の増税をうけて日本は、どうしたのか」—今回の増税でPayPayなどがどのような取り組みを行ったのか。</p> <p>そして、今回の調査から増税は良かったのか。それとも悪かったのかを判断していき、これからの増税をどう受けいれなければならないのかを発表していきます。</p>		